

特殊詐欺の発生状況（平成28年7月末） ～息子をかたるオレオレ詐欺が連続発生！！～

1 県内の特殊詐欺の状況（7月末現在）

長崎県内において警察が認知した振り込め詐欺などの特殊詐欺は、
被害件数 60件（前年同期比－13件）
被害総額約8,540万円（前年同期比－約1億6,400万円）
であり、被害者の年齢別では、**65歳以上が約8割**を占めています。

2 県内の特殊詐欺の傾向

7月中に県内で発生した特殊詐欺は、
被害件数 8件（前年同月比－5件）
であり、このうち
息子をかたるオレオレ詐欺が3件
発生しています。



オレオレ詐欺の主な手口は、息子を装って電話をかけ、「風邪をひいて声が変わった」「携帯電話の番号が変わった」などと言い、不倫相手の妊娠中絶費用や交通事故や事件の示談金などさまざまな名目で至急現金が必要であるかのように嘘を言って指定した口座に現金を振り込ませたりレターパック等で現金を送付させるというものです。

息子を名乗る電話であっても、相手からお金の話が出たら詐欺を疑い、すぐに振り込まず、家族や警察に相談して下さい。

3 被害者の年齢・性別構成

	平成28年7月現在		
	男性	女性	計
～ 19	1	-	1
20 ～ 29	-	2	2
30 ～ 39	-	1	1
40 ～ 49	-	2	2
50 ～ 59	3	1	4
60 ～ 69	3	2	5
70 ～ 79	4	23	27
80 ～ 89	3	15	18
90 ～	-	-	-
合計	14	46	60

4 特殊詐欺全体の被害金交付形態

	平成28年7月現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	35
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	5
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	14
キャッシュカード受取型	6
合計	60